様式2

令和8年度　評価計画及び自己評価

（計画）・中間・最終　）

学校名　呉市立吉浦中学校

a 学校教育目標	かしこく　やさしく たくましく （自利　利他　貢献）	b 経営理念 ミッション・ビジョン	〈ミッション〉 （学校の使命）	夢の実現に向けた志を抱き自己を成長させていくとともに，自分を大切にし他を大切にし，地域や社会に貢献できる生徒を育成する。
			〈ビジョン〉 （将来の学校像）	伝統を継承し，人々とふれあう中で地域と一体感をもち，郷土愛を育むことができる学校

育成すべき資質・能力	知識・技能　　思考力・判断力・表現力　　主体性

c 中期経営目標を踏まえた現状（進捗状況）と今年度の重点	確かな学力…【現状・課題】 基礎的・基本的な学力について，３０％未満の生徒の固定化されている。 学習意欲が湧かず、授業に参加していない生徒がいる。 学習が受動的で、指示待ち状態であり、与えられた範囲のことしかしない生徒が多くなっている。 チャレンジや交流等が設定された授業では、積極的に学習に参加する生徒が多い。 ＩＣＴ・タブレット端末を使用した交流や討議、表現活動があまり設定されていない。 【対策・取組】 「考える授業づくり」に向け、思考を促す発問や生徒の疑問を活かした探究したくなる場・他者と協働する場の設定を工夫する。（図表、資料の比較や活用、複合問題等で思考を充実させる） 個別最適な学びの実現に向け、「チャレンジ」（選択肢と自己決定）を軸に授業改善を図り，個別指導と家庭学習の充実を図る。 語彙力向上と思考力、表現力の向上に向け、読む・書く・話す・聞く・交流する活動を充実させる。 ＩＣＴ・タブレット端末を使用して、話し合いやプレゼンテーション等の表現活動を設定する。 道徳教育の充実と積極的生徒指導 【現状・課題】 他者評価を気にして活動は消極的。集団の中で自分を活かそうとせず、道徳的実践力も弱い。 基本的生活習慣が身についておらず、遅刻・欠席・早退をする生徒が多い。 【対策・取組】 生徒の実態把握から、生徒の生活に活きる道徳の授業や学級活動、生徒会活動を行う。 時間の三点固定をはじめ、基本的生活習慣の定着を図る。 安心・安全な教育環境　【現状・課題】 不登校・長期欠席の生徒が多い。家庭としての機能に課題を含め、指導力の低い家庭が多い。 事故等を含め、ヒヤリハットが複数見られる。 【対策・取組】 関係機関連携や生徒支援会議を充実させて、生徒理解を進めて具体的な対策に繋げる。 教職員研修を工夫し、我がこととして捉える意識づくりに取り組む。

評価計画（中期経営目標を設定してから　1　・　(2)　・　3　年目）						自己評価					
重点	d 中期（3年間）経営目標	e 短期（今年度）経営目標	f 目標達成のための方策（こんなことをして達成します）	g 指標（効果を見とる目安）◇呉市教育振興計画関連	h 目標値	上半期 i 達成値	上半期 j 達成度	上半期 k 評価	下半期 i 達成値	下半期 j 達成度	下半期 k 評価
★★★	(貢) Ⅰ　学ぶ意欲と学力の向上	①「授業改善」の推進と個別の指導や支援の工夫	・「考える授業づくり（発問の工夫、めあてと振り返りの繋がり） ・個別最適な学び、チャレンジの充実	①各学力調査等で正答率が３割未満の児童生徒の割合	25%						
				②新しい問題に出会ったときに解いてみたいと思う生徒の割合	80%						
			・語彙力の向上、思考・表現の充実	③自分の考えを「相手に伝わることを意識して表現しようとしている生徒の割合	90%						
				④月に1冊以上の本を読む生徒の割合	80%						
★★	(貢) Ⅱ　道徳教育の充実と積極的生徒指導	②道徳的実践力と自己肯定感の向上 ③総合的な学習の充実（地域学習と防災学習）	・自主的・自発的な児童生徒会活動の推進 ・生活に活かす道徳の実践 ・地域を知り、地域と協働し、地域に貢献する活動の充実	⑤自分もクラスの活動に貢献していると思う生徒の割合（QU）	80%						
				⑥起床・就寝時間等、規則正しい生活をしている生徒の割合	85%						
				⑦地域の行事に参加するなど地域に貢献しようとしている生徒の割合	95%						
★	Ⅲ　安全・安心な教育環境の確保	④多面的な生徒理解と個を大切にした支援	・多様な関わりを通した多面的な児童生徒理解の充実	⑧QUでの学校生活不満足群生徒の人数	1割減						
				⑨自分には良いところがあると思う児童生徒の割合	90%						
		⑤働き方改革と職場環境の充実	目標・予定・期限の見える化で進捗管理をし、業務を充実させる。	⑩日々の業務で充実感を感じる教職員の割合	90%						
				⑪時間外勤務月45時間未満（年間360時間に向けて）	70%						
いじめの防止	Ⅲ　安全・安心な教育環境の確保	⑥危機管理意識の醸成・不祥事根絶	・教職員の不祥事防止の意識の高揚と実態の把握	不祥事防止のためのチェックリストの実施	3回以上						
			・いじめ撲滅、不祥事防止に係る研修の充実	SC、SSW等専門家による研修	3回以上						